



まちづくりの中の「みち」の役割

- 道路は、場所と場所を結ぶ単なる交通手段ではなく、歴史や文化を提供することができる空間であり、ひとつの資源としてと捉えられる。
- 道路は、生活行動に密着した空間であり、コミュニティ空間として機能する。
- 路地は、多様なシーンが提供できる空間として機能する。(生活している者には日常性を、訪問者には非日常を提供する。)